

酪農経営体質強化緊急支援事業

畜産振興課 40,572千円
【財源:国庫(重点交付金)】

事業の目的

飼料費や資材費が高止まりする中でも、生産性向上や暑熱対策といった経営体質の強化により生産乳量の増加を図る酪農家を支援することにより、本県の酪農生産基盤の維持を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

- 酪農経営体質強化緊急支援事業（補助率定額、上限額50円/kg以内）

経営体質強化に取り組む酪農家に対し、生産乳量の増加に応じて生産費の一部を支援（※牛群検定組合への加入を条件とする）

(2) 事業の仕組み

- 県 → 補助 → JAみやざき → 補助 → 農家

(3) 成果指標

経産牛1頭あたりの生乳生産量の増加：現状（令和5年）8,117kg → （令和7年）8,313kg

事業の期間

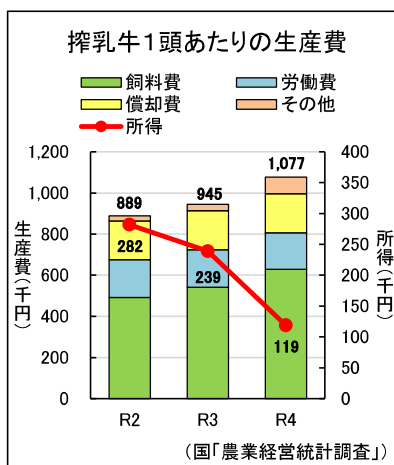
令和6年度

【別紙】

酪農経営体質強化緊急支援事業

酪農家の現状

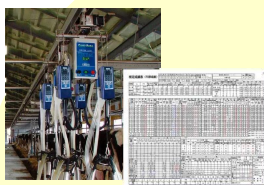
- ・ 飼料価格等の高騰により生産費が増加。
- ・ 生産費の増加に伴う所得の減少により経営が悪化。



経営体質強化に向けた取組の実践

必須条件

牛群検定の活用



乳質の改善 (バルク乳検査等)



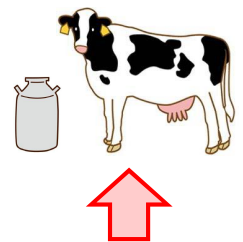
牛舎環境等の整備



暑熱対策



生産乳量の増加



乳量が増加した農家へ
生産費を一部支援
(50円/kg以内)

- ・ 生産性向上（生産乳量の増加、乳質の改善等）による収益の確保
- ・ 本県酪農生産基盤の維持